

教科・科目		教科書
地理総合		高等学校 新地理総合（帝国書院）
学年	単位数	使用教材
1年（文理） 2年（基礎）	2	標準高等地図（帝国書院） 高等学校 新地理総合ノート（帝国書院） 新詳地理資料 COMPLETE2025（帝国書院）
科目の概要と 目標	グローバル化や情報化、少子高齢化など、急激な社会の変化を地理的な視点でとらえながら、平和で民主的な国家及び社会を形成するために必要な資質・能力を身に付けることができる。現代世界における地理的認識を深めながら、地理的スキルや地理的見方・考え方を習得することができる。	

学期	学習内容（単元等）	到達目標
1	第1部 地図でとらえる現代世界	<ul style="list-style-type: none"> ・地図や地理情報システムの役割や有用性、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結びつきなどについて理解する。 ・現代世界のさまざまな地理情報について、情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的なスキルを身に付ける。 ・地図や地理情報システムに関する目的や用途、内容、適切な活用の仕方と現代世界の地域構成に関する世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結びつきなどを多面的・多角的に考察し、表現する。 ・地図や地理情報システム、現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。
	第2部 国際理解と国際協力	<ul style="list-style-type: none"> ・人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解する。 ・地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し、地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取組や国際協力が必要であることなどについて理解する。 ・世界の人々の生活文化に関する多様性や変容の要因、世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問
2		

学期	学習内容（単元等）	到達目標
		<p>題、人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題に関する現状や要因、解決の方向性を多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活文化の多様性と国際理解、地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。
3	<p>第3部 持続可能な地域づくり と私たち</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりを理解し、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性や地理的な課題の解決に向けた取組や探究する手法などについて理解する。 ・さまざまな自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる地理的技能を身に付ける。 ・地域性を踏まえた防災における自然災害への備えや対応、生活圏の地理的な課題に対する課題解決に求められる取組などを多面的・多角的に考察し、表現する。 ・自然環境と防災、生活圏の調査と地域の展望について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。